



ケイトウ

Power Alliance Tax Accountant Office
パワースタリオンズ税理士事務所
News

編集 発行人

パワースタリオンズ税理士事務所
 税理士 若杉 治
 〒151-0073
 東京都渋谷区笹塚3-37-1
 第1花井ビル2F
 TEL 03 (5365) 4744(代)
 FAX 03 (5365) 4745
 E-mail info@wakasugi.zei-mu.net

7月 (文月) JULY
 17日・海の日

日	月	火	水	木	金	土
.	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31

7月の税務と労務

- 国 税 / 6月分源泉所得税の納付 7月10日
- 国 税 / 納期の特例を受けた源泉所得税 (1月~6月分) の納付 7月10日
- 国 税 / 所得税予定納税額の減額承認申請 7月18日
- 国 税 / 所得税予定納税額第1期分の納付 7月31日
- 国 税 / 5月決算法人の確定申告 (法人税・消費税等)、11月決算法人の中間申告 7月31日
- 国 税 / 8月、11月、2月決算法人の消費税等の中間申告 (年3回の場合) 7月31日
- 地方税 / 固定資産税 (都市計画税) 第2期分の納付 市町村の条例で定める日
- 労 務 / 社会保険の報酬月額算定基礎届 7月10日
- 労 務 / 労働保険料 (概算・確定) 申告書の提出 (全期・1期分) の納付 7月10日
- 労 務 / 障害者・高齢者雇用状況報告 7月18日
- 労 務 / 労働者死傷病報告 (4月~6月分) 7月31日

ワンポイント 賃上げ促進税制とNISA奨励金

賃上げ促進税制では、対象となる「給与等」について、会計上どのような科目で費用計上するかは特に限定していません。事業主が職場つみたてNISAを利用する従業員へ給付する奨励金を福利厚生費など給与以外で費用計上していても、その奨励金は同税制の対象となる「給与等」に該当します。



賃金のデジタル払い

賃金のデジタル払いとは

賃金のデジタル払いとは、正式名を「資金移動業者の口座への賃金支払」といいます。一見、難しい名称のように思われますが、簡単に言えば社員に支払われる給料をキャッシュレスで行うことです。

社員の給料は、原則として「通貨」、いわゆる現金で支払うように法律で定められています。つまり、銀行口座などへ給料を振り込んでもらうことは、いわば「例外措置」なのです。

この給料の支払方法に、2023年4月より、デジタル払いが加わり、指定された資金移動業者による給料の口座送金が認められる運びとなりました。

キャッシュレス支払の普及の背景

キャッシュレスは、今やあちこちで行われている支払方式です。パソコンやスマホなどにそれほど明るくない世代の方でも、店舗やテレビなどで一度は「〇〇ペイ」、「電子マネー」などの名称を耳にしたことがあるのではないのでしょうか。今回の賃金のデジタル払いが許可されることになった背景には、世界中でキャッシュレス化が急速に普及していることが挙げられます。キャッシュレス化が最も普及しているといわれている

のは韓国で「キャッシュレス・ロードマップ2022」によれば、全支払方式のうち9割超というかなりの高水準となっています。また、中国は8割超、オーストラリアやイギリス、シンガポールは6割と、決済方式の半数以上と高い水準を誇っています。

一方、日本の2022年時点でのキャッシュレス比率は36.0%と公表されています。ここ数年で上昇を続けてはいるものの、先進国の中では遅れを取っていることがわかります。

キャッシュレスの種類

キャッシュレスには、「プリペイド」、「リアルタイムペイ」、「ポストペイ」などの方式があります。

プリペイドは、前払い方式による支払方法です。あらかじめ準備したプリペイドカードなどに前もって現金を入金しておけば、入金額分をデジタルで支払うことができます。

リアルタイムペイは、即時払いのことです。デビットカードやQRコードによる決済がこれにあたり、決済した瞬間に登録した銀行口座から指定金額が支払われる仕組みです。

ポストペイは、後払いのことです。クレジットカードなどが代表的なものとなります。決済金額をクレジットカード会社が立て替え、

後ほど指定日に利用者本人の銀行口座から引き落とされる仕組みを取っています。

資金移動業者

賃金のデジタル払いは、国の指定を受けた指定資金移動業者のうち、「第2種資金移動業」の登録を受けた業者を介して実施する必要があります。この業者は1件当りの額が100万円以下の送金取引のみ対応が許可されていますので、給料支払い口座の上限額は100万円以下とする必要があります。

なお、この業者が破産をした場合などは、賃金受取のための口座残高分の金額が保証機関から弁済される方式となっています。

賃金のデジタル払いを実施するためには

賃金のデジタル払いは、会社が強制的に行うものではなく、希望した社員のみ対応することが許されています。社員の同意なくデジタル払いを行った場合は、法律違反と扱われる危険性があるため注意しましょう。実際に制度を導入するには労使協定の締結が必要です。

また、今回のデジタル払いの対象となるのは、あくまでも現金化できる通貨に限られます。したがって、ポイントや仮想通貨での支払いは認められていない点にも注意が必要です。

↑ 相隣関係とは ↓

相隣関係とは、隣同士に住む者が交わすさまざまなルールのことです。

たとえば、隣同士の境界線近くで工事をする場合の隣地の取扱いルール、他人が保有する土地に囲まれている土地柄、他人の所有地の上を通行しなければならない場合の通行ルール、流水や排水、境界線に関するルールなどが挙げられます。雨水が隣の家から流れ込んでくる、隣の木の枝がはみ出ている、隣の影響で日影になってしまう、境界線ギリギリに窓があり隣からの視線が気になるなど、隣人トラブルの例として耳にした事があるかもしれません。

このようなトラブルを避け、隣人同士が無理せず安心して居住することができるよう、不動産にまつわる内容を調整する関係性が「相隣関係」なのです。

↑ 相隣関係規定 ↓

相隣関係についてのルールは、主に民法で定められています。家などの建築物を建てる際には、建築基準法に沿って実施しなければなりません。近隣の住民とのさまざまな権利に関する内容は民法で定められているのです。相隣関係に関する問題に行政が介入したり、指導を行ったりすることはできないため、基本的に当事者同士で話し合っ

てルールを決めていくこととなります。話し合いが平行線のまま膠着した場合などは、調停や裁判に持ち込ま

相隣関係 規定の改正

れるケースもあります。

相隣関係に関して定められている内容は、以下の通り多岐にわたります。難解な文章が並びますが、いずれも日常的に起こりうる隣人トラブルの要因に関する事項です。

- ① 境界線付近で工事がある場合の「隣地使用権」
- ② 袋地の所有者が公道へ出る際の「囲繞地通行権」
- ③ 隣地から流れる水に関する「自然排水受忍義務」
- ④ 境界線に設置する塀の管理費に関する「界標設置権」
- ⑤ 木の枝が境界線を越える場合の「竹木の切除権」
- ⑥ 境界線付近に建てる建物の距離に関する「距離保存義務」
- ⑦ 境界線付近に窓を設置することに関する「眺めに対する制限」

↑ 相隣関係規定の改正 ↓

民法改正により、相隣関係規定が改正され、2023年4月に施行されました。

改正の背景には、所有者不明の土地が国内で多くみられる問題が関係していま

す。隣に住む者がいない状態、土地の所有者がわからない状態では相隣関係が築けず、居住に関するさまざまな取り決めができないためです。したがって、裁判で判決を下してもらう必要があるため、時間とコストがかかり非常に手間がかかる作業でした。

このような状況を改善するため、今回の法改正で相隣関係規定に関して以下の内容が見直されました。

(1) 隣地使用権

これまで、隣人の許可を得た上で行う必要のあった建築工事やリフォーム工事が、必要の範囲内であれば隣地を利用できるようになり、所有者の承諾が不要となりました。また、建築や修繕以外の理由で隣地を使用できる要件を明確にし、より柔軟性の高い内容へ変更されました。

(2) ライフラインの設備・設置使用权

今回新設されたルールです。電気やガス設備の設置や接続などの際に必要なであれば、別の所有者の土地に引き込みのための設備を設置できるようになりました。

(3) 竹木の切除権

境界を越えた木の枝については、これまで木の所有者に切除するよう請求し、所有者が切る流れになっていましたが、改正後は入り込んできた隣地の木を自らが切除できるようになりました。

また、木の所有者が切除に応じない場合に隣人が処理できるケースについても明確になりました。

クワイエットアワー

クワイエットアワーとは、主にスーパーやショッピングモールなどのショッピング施設が、一定の期間ごとに施設内に流れる音楽やアナウンス、会計時に発生する動作音（購入商品をスキャンする「ピッ」という音など）を抑えたり、店内の照明を弱めたりする取り組みのことです。2017年頃より、欧米で広がりを見せるようになりました。

クワイエットアワーの実施目的は、感覚過敏者や発達障害者に向けたものとされています。通常では特段気にならない音や光に対して敏感に感じる人にとっては、毎日の買い物や外出が苦痛になり、出歩くことが困難になります。

このような状況に対応し、すべての人が安心して外出することができるよう、クワイエットアワーの取り組みが注目されるようになりました。

日本では、2019年7月の夏季期間に、

神奈川県川崎市の「イオンスタイル新百合ヶ丘」で初めてクワイエットアワーが実施されました。

実施時には店内照明の明るさを落としたりBGMやレジ音を消したりし、光や音を最小限にとどめました。また、店内で過ごすことによるストレスや感情を鎮める場所として「カームダウンエリア」というパーテーションで仕切られた場所を設け、心のケアができるよう配慮をしました。

また、同年10月にはドラッグストアを営む「ツルハドラッグ」が複数店舗において週に一度、クワイエットアワーを1時間設定し、店内照明の明るさを落としたりBGMを消したりする取り組みを実施しています。この時間帯は定員の声掛けも最小限にとどめるそうです。

クワイエットアワーの対象店舗も、ショッピング店舗に加え、現在は銀行や映画館、テーマパークなどへと拡大しています。さまざまな場面であらゆる人々が過ごせるよう、今後も拡大の兆しがみられています。

焚火効果

「焚火」といえば、キャンプの際にみんなで囲んだり、焼き芋を作る際に焚いたり、というイメージが強いかもしれませんが、昨今は、癒し効果の象徴として見直されています。

一定のゆらぎがある火の動きを見ているうちに心がリラックスし、自分の心を見つめ直したり、心の奥底にしまっていた思い出が蘇ったりするようです。

このような焚火の効果に注目し、チームビルディングのツールとして活用するケースがみられるようになりました。共通の目的を持つ社内チームがともに焚火を囲むことで、心がほぐれて互いに思いを伝え合うことができ、より深いコミュニケーションが取れるという効果が期待できます。組織づくりの一環として、ぜひ自然の中で語り合う機会を作り「焚火効果」を実感してみてくださいいかがでしょうか。

眼瞼下垂（がんけいかすい）

眼瞼下垂とは、まぶたが下がり、ものが見えにくくなる症状のことです。眼瞼下垂が起こる要因には、上のまぶたを上げるための筋肉や付着している腱の部分が弱い場合や、損傷している場合などが考えられます。

この症状が出ると、目が開きにくくなることでものが見えづらくなったり、肩こりや頭痛を引き起こしたりする恐れがあります。周囲から「いつも眠そうにしている」と見られることもあります。

眼瞼下垂には生まれつきのものもありますが、成人してから発症するケースがあります。原因は加齢やコンタクトレンズの長期使用などが挙げられますが、緑内障向けの目薬を使用し続けた場合などにも起こります。また、上まぶたの筋肉や腱ではなく、まぶたのたるみや眼瞼けいれんによる「偽眼瞼下垂」の場合もあるため、個人診断は危険です。必ず眼科医に相談する必要があるでしょう。